

指定管理者制度導入施設の管理運営実績について(令和7年度)

調査表

施設名	県立青島亜熱帯植物園・県総合運動公園
指定管理者	一般財団法人 みやざき公園協会
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日(5年間)
県所管部課	県土整備部 都市計画課 美しい宮崎づくり推進室

1 施設利用状況

指 標	R7	R6	R5	増減理由等
青島亜熱帯植物園 (単位:人)	307,720	297,420	291,396	植物園はシンガポール展をはじめとする多様な企画実施が、利用者増加に繋がった。 運動公園は有料施設改修工事の時期は利用者が少なかったが、WBC日本代表キャンプ等の影響で、全体としては引き続き多くの利用者が来園した。
運動公園内施設利用者 (単位:人)	1,054,514	1,135,700	938,837	
コ メ ン ト	両公園とも観光目的の利用者が多く、南国情緒あふれる植物に包まれた植物園と、豊かな自然の恵みを活かした運動公園はいずれも観光客にも満足度の高い施設となっている。また、それぞれの公園の強みを活かし、地域に根ざした取組も充実しており、積極的な広報活動にも注力していることから、安定的に利用者が推移している。			

2 施設収支状況

(単位:千円)

収 入	R7	R6	R5	支 出	R7	R6	R5
指定管理料	168,843	170,458	144,171	人件費	87,085	81,181	76,022
自主事業等	7,971	8,498	10,236	需要費・役務費	26,807	32,982	22,980
				委託料・使用料等	36,686	35,131	23,128
				経費	20,324	21,193	18,858
				自主事業等	14,297	14,359	14,853
合 計(①)	176,814	178,956	154,407	合 計(②)	185,199	184,846	155,841
収支差額(①-②)	-8,385	-5,890	-1,434				
コ メ ン ト	自動芝刈り機の運用や、園芸機器類等をエンジン式からバッテリー式に切り替える等の効率化を図っているほか、スケールメリットを活かした物品調達等により、経費縮減に取り組んでいる。他方で、全国的な物価・賃金の高騰を踏まえて赤字となっている。						

3 管理運営状況

※下線部分は、令和7年度に新たに取り組んだ内容

事 項	実 施 内 容
維持管理業務	清 掃 園内清掃、トイレ清掃、噴水清掃、照明器具清掃
	保守・点検 浄化槽点検(月1回)、遊具点検(専門業者:年3回、定期:月1回)、園内施設安全点検(連休前・夏季休暇前・年末年始前)、照明・非常用装置点検(月1回)、電気工作物点検、消防用設備点検、ボイラー等点検、自動扉開閉装置保守点検
	警 備 通常パトロール、夜間巡視(月2回)
	修 繕 第2駐車場トイレの復旧工事、流入堆積土砂の浚渫、陥没した園路の補修、竹垣(四ツ目垣)の改修、ウッドデッキ補修、漏水した灌水管の補修、自動灌水設備の補修
	備品等管理 適正な利用・保守管理
	安全対策 労働災害防止安全会議(年12回)、運動公園自衛消防訓練、植物園自動消防訓練、地震津波避難訓練
	そ の 他 植栽管理業務(樹木、芝、花壇等)、動物飼育業務(鯉)、施設維持管理業務(園路、遊具、トイレ等)
企画運営業務	サービス提供体制整備 ミヤトヨeサイクル、レンタサイクル、鯉の餌やり、カフェの設置、公園管理運営マニュアル更新
	イベント等ソフト面充実 ネイチャーゲーム、青年隊の森づくり、ハナショウブまつり、バラの講習会、お茶会、シンガポール展、植物園大温室入場者100万人記念セレモニー、青島まるごとフラワーフェスタ、ブーゲンビリアコレクション、ジャランタガーデン、青島サンデーマーケット、植物販売会、フォトフレーム設置、青島ムーンライトマラソン、ハワイアンキルト展、フラワーショー、寄せ植え教室
	施設設備等ハード面充実 地震開錠BOXの設置、自動芝刈り機の導入、鯉の自動販売機の導入、植物園QRコード(樹名)の運用、サンマリンスタジアム津波標識設置、日向景修園の生垣改修、消防看板の設置
	そ の 他 青島再生プロジェクトメンバー、「青島ぐるめぐり」企画とのライトアップ連携、青島地区活動への参加、公園ボランティア「バラクラブ」、ガーデニングクラブ、
管理運営体制	実務経験者の配置、安全衛生会議、技能研修、熱中症予防指導員・管理者研修、安全運転管理者講習、農業管理指導士研修、高所作業車運転技能講習
コ メ ン ト	本年度は、植物園に関する大型イベントが続いた影響もあって、植物園が大きな注目を集める年度となった。積極的な発信活動もあり、園内の各施設への入場者数も軒並みアップした。一方、運動公園については、テニスコートや自転車競技場のリニューアルが完成し、有名選手等の来場もあって、こちらも高い注目度を集める結果となった。両公園ともに、この流れを次年度以降にも繋げてほしい。

4 利用者満足度状況(利用者満足度調査、苦情・要望対応)

調査等方法	利用者満足度アンケート調査、イベント参加者アンケート、公園利用者の声 等	
調査結果、主な苦情・要望内容	その対応結果等	
犬の散歩時に、リードをつけずに散歩させている。	リード着用を促す看板を掲示するとともに、声掛けに努めた。	
園内にある立木の枝が、自分の土地内に越境している。	立木が老木なため、伐採作業を行い、先方と情報共有した。	
ソテツ広場の遊具は、まだ使えないのか。	工事のため、現在は使用できない旨を説明した。	

5 総合評価

評価コメント	本年度は、両公園ともに大きなイベントがあったため、注目される1年であった。活況状態にある現状を如何に継続していくのか、今後、具体策を講じる必要があると考える。なお、適正な管理運営が行われている。
今後の課題と対応	運動公園については、令和8年度に国スポ・障スポのプレ大会等が始まるため、更に、利用者数の増加が見込まれている。ただ、倒木事案の発生報告もあることから、これまで以上に、安全・安心な公園利用の提供に万全を期す必要がある。 一方、植物園については、予算の都合で公園施設の修繕を一時見合わせた箇所が残っているので、(適正に予算管理を行いつつ)公園利用に影響を及ぼさないよう計画的に改修を進めていく必要があるものと考ええる。